

# 大報 だかめだ

# 9/15

No.267

毎月1日・15日発行

発行 新潟県亀田町役場 電話-2111(特) 編集 企画 課



激しくぶつかりあう大岩万燈

## 勇壮な大岩万燈まつり

—とじて保存しましゅう—

大岩万燈まつりは、八月二十五日、二十六日の二日間本町目抜通りで繰り広げられました。

岩万燈は、張り子の岩に伝説、昔物語の主人公などを飾りつけた一種の燈ろうです。

ことしは、「浦島太郎」「乙姫」など大小四つの岩万燈が勢ぞろい。

中に割って入っていた笛、太鼓の御幣太鼓がさつと引くと、重さ四百キという大岩万燈が、ドスンと鈍い音を立てて激しくぶつかりあつての押し合いです。

血気勇んな若連中の「ヤレエ」「ワッショイ」のかけ声とともに大きく揺れ観衆を魅了しました。

### おもな記事

- 2頁・三十年後へ向けて望まれる「まちづくり」
- ・町の将来像
- ・基礎的條件の整備
- 3頁・社会開発
- 4頁・産業の振興
- ・行財政
- 5頁・夏を彩る甚句まつりハイライト
- ・大岩万燈まつり
- 6頁・秋の全国交通安全運動 九月二十一日～三十日
- ・国保に加入のみなさんへ
- 7頁・環境パトロール実施
- ・真夏のごみ収集を体験
- 8頁・鈴木美幸（亀中）女子八〇〇所全国制覇
- ・公民館からお知らせ
- 9頁・随想 私のねがい
- ・短歌、俳句
- 10頁・十月一日から外国人登録法の一部改正
- ・六十五歳以上の健康診査を実施

人口のうごき  
世帯数7,243(+10) 57.9.1現在

区分	人口		出生		死亡		転入		転出	
	人	口								
総数	27,910	(+25)	36	13	81	79				
男	13,633	(+13)	19	8	41	39				
女	14,277	(+12)	17	5	40	40				

住民登録人口 ( )は前月比



# 30年後へ向けて 望まれる「まちづくり」

## 町の将来像

### 健康で豊かな緑と 文化の住みよいまち

亀田町の将来構想について諮問を受けた亀田町都市計画審議会(会長、今泉源誠)は、亀田町の将来の望ましい姿について、一年四ヵ月に及ぶ審議を終え亀田町の進むべき方向と、それを実現するための施策を内容とする三十年後へ向けた「亀田町の将来構想」を八月十日宮腰町長に答申しました。

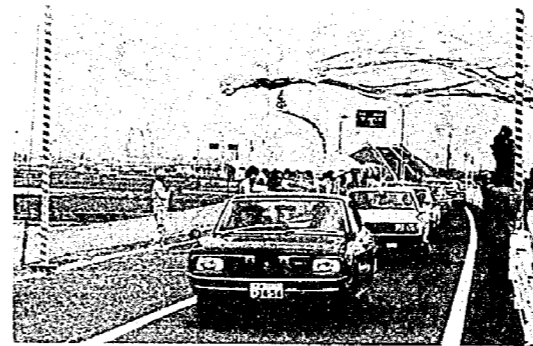
今回は、この将来構想の要旨を紹介します。

## 基礎的條件の整備

### 緑と空間を求めて 三十年後には四一、〇〇〇人

土地利用  
交通体系を基本として地域を設定し、それぞれの機能が十分果たされる環境づくりと、近隣都市との機能的関連を考慮しなければならぬ。

一、住居系  
これからの定住する住居は、緑と空間を求めたゆとりのある生活が望まれる。したがって、日照の問題や住民の連帯を考えると高層住宅はできるだけ避けたい。このことから適正な人口密度は一戸当たり六十人と考え、三十年後の人口は四



新津ハイパス開通式

情報・通信網  
住民の情報に対するニーズは多種多様である。これからは技術開発を応用した機器を導入し、経済活動や住民の日常生活などへの情報提供、情報交換を促進していかなければならない。

消防・防災  
都市化が急速に高まっていることから、住民に対する防災教育の推進と、消防施設等の機能の充実を図らなければならない。

治水、地震等の対策として、地域の実情にあわせた地域防災計画に基づき、機

経済、文化、情報等総合的な日常生活は現状からみて大きな変化が予想されるので、長期展望のもとで、望ましい亀田町を実現する行政の誘導が緊急の時である。

バランスのとれた町づくりへ  
市街化区域の設定  
町発展の方向  
町づくりにあたっては、基幹交通体系に合った道路網の見直しや、整備をする

とともに、町全体の機能と調整のとれた形態にする必要がある。

また、住民の福祉を追求することから、地方財源を確保し「豊かなまち」を実現するために産業の振興が重要である。そのために工業用地を造成し、優良企業を誘導して生活と職場の均衡のとれた町づくりが望ましい。その場合、生活環境を十分考慮した市街化区域の設定と計画的な開発が必要である。

## 駅東口の開設 バスの環状運行



に活力をもたせ、雇用の拡大を図るには、工業の積極的な誘導が必要で、工業用地の設定にあたっては、幹線交通体系に適した地域でなければならない。

道路の整備  
道路交通網の整備は、住民生活や産業の振興に極めて重要な基礎的條件である。主要幹線道路網の計画整備のため、都市計画道路の見直しが必要である。また、既存道路の改良整備も積極的に進めなければならない。



能的な防災組織の効率化と常時の見直しに努めるべきである。

交通安全  
交通量の増加と、車両の大型化にともない交通事故は増加しつつある。これか

らの道路新設、改良にあたっては、危険度等を総合的に判断して自転車道、歩道等交通安全施設の確保を図り、同時に住民への安全教育を積極的に実施すべきである。

## 世代の感覚を入れた 公園・運動施設



亀田公園 遊歩道

二、公園・緑地  
自然的環境に乏しい亀田町としては、市街地の形成とあわせて公園および緑地の適正配置を図り、また街路樹計画をたてて緑り豊かな

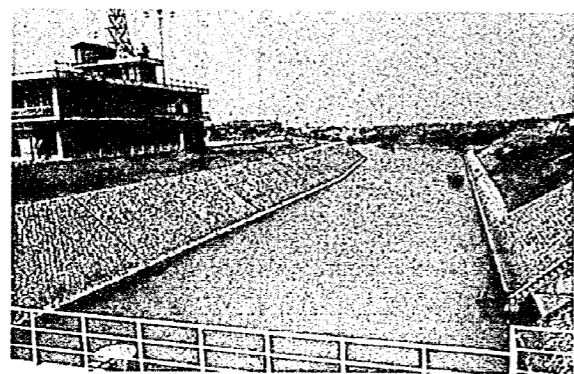
なまちの実現を図るべきである。

総合公園・運動・文化施設  
生活環境の豊かな町を創

造するには、心のやすらぎの場が必要である。高齢化が進むなかで文化、教育、余暇の各施設、ニューファミリー、ニューヤング世代の感覚をとり入れた公園、運動施設を設置すべきである。

## 鳥屋野湯 小阿賀野川の 改修促進

三、水害予防  
住民の安全を確保し安心して生活できるように、水害の排除に努力すべきである。亀田町の排水は栗ノ木川、鳥屋野湯の改修が必要といわれているが、早急な小阿賀野川改修を含めて、治水対策事業の促進を図、県に強力に要請すべきである。



小阿賀野川 満願寺取水場

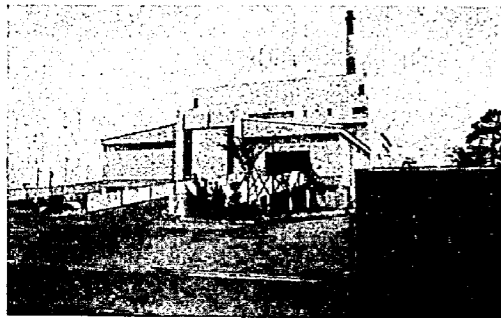
る。あわせて既存の排水路下水路の改修も図ってゆかなければならない。

四、火葬場  
昭和二十六年に建設した

火葬場も老朽化が目立ち、近い将来改築を要するのでその時期をとらえて、近代的火葬場(霊園)の建設を進めるべきである。

## 社会開発

一、ごみの処理  
生活環境  
不燃物ごみについては、現在のような埋立地を取得してただ単に埋立処理をしてゆくようでは、必ず近い将来行き詰まりを生ずることになるので、先進地等について研究を重ね、処理方式の改革を得られるよう推進しなければならない。



亀田焼却場

教育文化  
豊かな文化のまちを目標とするには、義務教育施設の充実適正化、各種上級学校の誘致、および体育文化施設の設置が必要である。

また、町の歴史を知るうえで貴重な資料である先人の文化財、埋蔵文化財、郷土芸能等の保護または継承して行く必要がある。

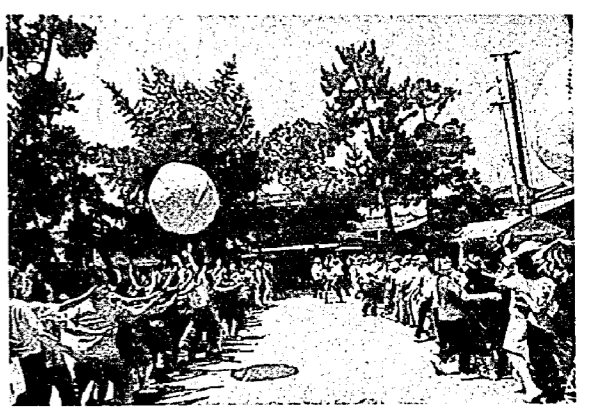
## 上級学校の誘致と 文化財の保護

上水道  
生活水準の向上、下水道の供用開始、さらに工業用水の供給等で、近い将来に水不足をきたすことが必至と予測される。したがって三十年後の人口四一、〇〇〇人に対応する水資源の確保ならびに施設拡張のために土地の確保、施設整備を早急に検討しなければならない。



亀田甚句町内流し

お互いに手を携えて 福祉の充実へ



福寿、婦人大学合同運動会

社会福祉 住民一人ひとりが健康で明るい豊かな生活を営むために、国をはじめ行政と地域社会の構成員が、それぞれ受け持ち分野と責任を明確にして相互の連携を保ちながら一体となって、社会福祉の充実を図っていく必要がある。

産業の振興

都市近郊型農業へ

一、農業 これからの農業は、後継者と営農規模、農業生産を考へなければならぬ。都市近郊型農業として稲作主体だけでなく、地域の消費動向に対応できる生鮮野菜果実の供給基地として発展することが望ましい。



梨の花粉づけ

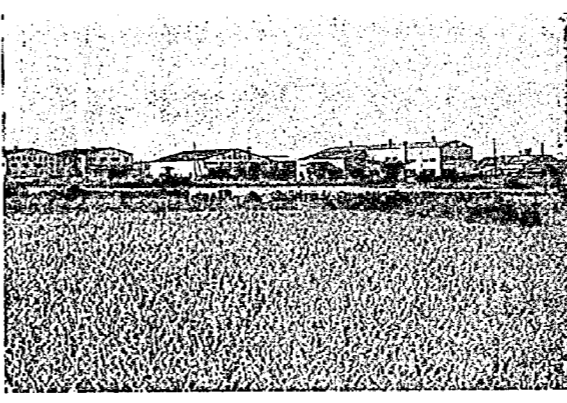
下水道整備を積極的に 信濃川下流域下水道新湯処理区の計画に基づき、

住宅の増加による商業施設については、ただ単に商業区域を拡大することなく、既存の商業集積を考へながら、適正地域に適正規模の施設がつけられるよう計画的に進めるべきである。

行財政

行政の効率化、簡素化 町庁舎の建設促進

行政の効率化、簡素化 町庁舎の建設促進 町民の利便と業務環境を改善するために、町庁舎の建設を促進する必要がある。



曙工業団地

工業地域の設定と 積極的工場誘致

安定成長の時代を迎えて需給競争条件の変化に対応して、地場産業を育てていくための基礎研究や、情報収集などに積極的な取り組みが必要である。

夏を彩る

甚句まつりハイライト

夏の風物詩として定着した「亀田甚句まつり」は、八月十四日から十六日まで三日間行われました。



△亀田甚句町内流し(本町通り)



△子供たちも参加



△子供地方連のはやし



△甚句踊り(諏訪神社境内)



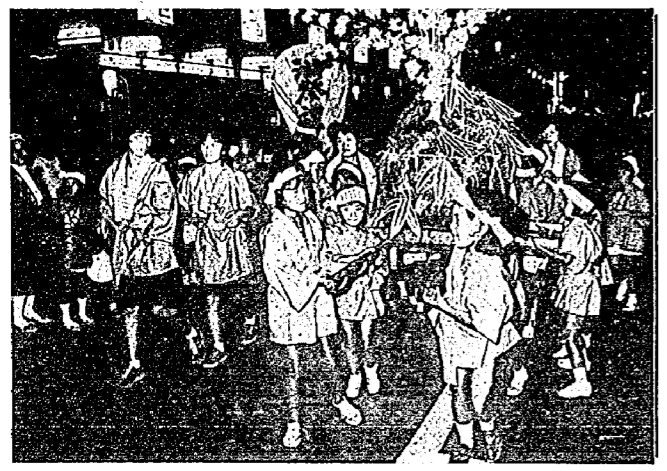
△鼓笛隊パレード

亀田木遣り音頭にのって 大岩万燈まつり

大岩万燈は、八月二十五日、二十六日に盛大に行われました。



△花燈



▽ガールスカウトの岩みこし

# 秋の全国交通安全運動

9月21日～9月30日

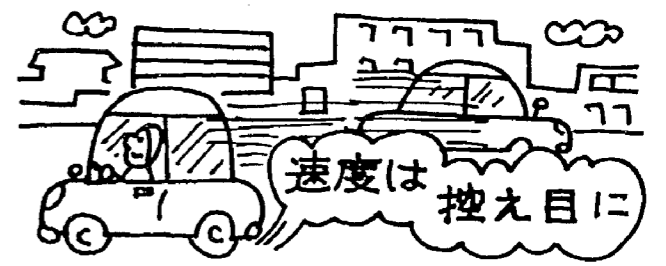
九月二十一日から十日間、全国いっせいに秋の交通安全運動が実施されます。この機会に、それぞれの立場から交通安全運動に参加しましょう。

◎交通安全を語ろう  
特に、子どもの交通安全は家庭から言われます。確かに学校や幼、保育園においても交通安全の指導はしていますが、家庭生活の場は実践指導の機会がたつきさんあります。

◎子どもに交通ルールが正しく身につくか、つかないかは家庭での指導が鍵です

たん止まって、右・左の安全を確かめましょう。  
◎遊びにむちゅうりになって道路へとび出さないよう注意しましょう。  
◎道路で遊ばないよう、みんなを気をつけましょう

運転者のみなさんへ  
◎安全速度を必ず守りましょう。  
◎カーブの手前でスピードを落としましょう。  
◎交差点では必ず安全を確かめましょう。  
◎一時停止で横断歩行者の安全を守りましょう。  
◎飲酒運転は絶対にやめましょう。



## 国保に加入のみなさん

### あなたの医療費をお知らせします

国民健康保険(国保)はあなたや家族が病気やケガをしたとき安心して治療を受けることができ、みんなが助け合う、相互扶助の保険制度です。

みなさんがお医者さんに診療を受けると、かかった医療費の三割を支払います。が、残りの七割は保険税と国の補助金によってまかなわれます。

国保では、あなたの家庭で六月中に受診された医療費をお知らせし、健康について認識を深めていただくとともに、国保についてご理解と協力をお願いすることになりました。

お知らせは、九月下旬に発送する予定です。大切な保険税を有効に使うため、一人ひとりが健康管理に十分心がけることが



大切です。なお、国保事業が円滑に運営できるように、保険料は決められた納期までに納めてください。

健康づくりのために、毎日の生活の中で十分の睡眠と休養、バランスのとれた栄養、適度の運動と鍛錬を心がけなければなりません。

◎医療費節約を心がけましょう。  
健康づくりのために、毎日の生活の中で十分の睡眠と休養、バランスのとれた栄養、適度の運動と鍛錬を心がけなければなりません。

## 九月十五日～二十一日 老人福祉週間

### 自立心を持ち続けよう

△社会への適応力が低下  
わたしたちは、オギャーと生まれてから、この世を去るまで、生きていく限り何らかの形で社会とのかわり合いのなかで人生を送ります。

△ところが、老年期を迎えて白髪が増えたり、老眼にしたり、体力が衰えたりして老いを自覚したときに社会への適応力がだんだん下降線をたどっていることが気になります。

例え、定年による職業からの引退、配偶者や近親者との死別、子供の独立などによって、社会とのつながりを次第に失ってきまう。

△しかし、こうした老年期の環境の変化を乗り越えて社会への適応力を身につけていかなければ、張りあいの充実した老後生活は望めないといえるでしょう。

△柔軟な生活態度を  
年齢による肉体的、精神的ハンディキャップを克服して、充実した老後生活を送るには、常に自己を見つめ直す柔軟な生活態度を身につけることが大事です。

△社会とのかかわりを大切に  
にし、新しいものを積極的に取り入れて自分の栄養にしたい、あるいは生きがいを見つけていくことが重要です。そのためには、

◎深夜、休日、時間外受診をさけましょう。  
決められた診療時間外に受診すると、割増料金がとられます。あわてず、少し注意をすれば深夜時間外にかからなくて済む場合も多いようです。

◎交通事故にあつたら必ず届け出を  
交通事故のように第三者の行為でケガをしたり病気になる場合は、相手と示談する前に必ず国保に届けてください。

## 9月定例町議会

### 9月20日開会の予定

## 環境パトロール実施



### ゴミステーションの整理整頓を

## 母子保健強調月間

十月一日～三十一日

妊娠—育児はもう始まっている  
育児というとき、赤ちゃんが生まれてからのことと思われがち。ミルクを飲ませたり、おしめを替えたり、でも赤ちゃんが自分で何もしないのは、おなかにいるときも同じです。栄養の摂取や排せつは、おなかの赤ちゃんに代わって妊娠中のお母さんが一手に引き受けているのです。

おなかにいる赤ちゃんに

は、お母さんの健康状態がそのまま影響することがあります。妊娠したら病気にからないように気を付けるのはもちろん、食事や睡眠にも注意しましょう。

糖尿病教室の  
お知らせ  
町では糖尿病にかかっている人を対象に、糖尿病の正しい知識を身につけていただくために、九月から十二月まで五回にわたり、糖

さる八月十日、午前九時から、住みよい町づくりをめざす亀田町公衆衛生協会では、環境パトロールを実施しました。

当日は、町内のゴミステーション、空きビンステーションおよび国道沿いの空き缶散乱の場所などを視察しました。

結果については、毎年良い方向になっていますが今一步のところです。

次の点にみなさんの一層のご協力をお願いします。  
◎燃えるゴミと燃えないゴミの日を守る。  
◎空きビンと燃えないゴミの尿病教室を開催します。  
◎町外の病院に通院している人でご希望の方は、主治医と相談のうえ食事処方箋をもらって役場保健課に申し込みください。

◇糖尿病教室の内容  
◎糖尿病とは「糖尿」の治療  
◎合併症(療養のポイント)  
◎健康管理について「糖尿」病の食事の基本(食品交換表の使い方)【試食会】  
◎お正月の過ごし方

講演会の案内  
「二案内」  
青少年の健全育成を願って、子どもたちに「充実した毎日の生活を送らせる」には、どうしたらよいかと

区別の徹底。  
◎空きビンとダンボール箱や袋などを入れて出す。  
◎ゴミステーションの整理整頓。

テレホンサービス  
ダイヤルしましょう  
☎五七〇七〇〇

◎九月十六日～十九日  
石油製品の価格動向

◎九月二十日～二十三日  
消費生活相談事例

◎九月二十四日～二十六日  
住まいの健康診断

◎九月二十七日～三十日  
健康食品と自然食品

◎十月一日～三日(日)  
午後一時三十分から三時まで

◎ところ：町民会館  
◎テーマ：「愛と規律にささえられる人間関係」  
◎講師：映画「ブリキの靴」の原作者 能重真作先生  
※入場は無料です。お気軽においでください。

## 真夏のゴミ収集を体験

### アルバイト学生の感想文

ゴミは分別して  
池田 哲雄  
ぼくは、七月二十一日から八月三日にかけて、ゴミ収集のアルバイトを行いました。それにあたって次のことを感じました。

第一に、ゴミの出し方が悪いのは、具体的に次のことです。

ゴミを入れたい袋の口をしつかりとしない。これは、虫のわく原因になり汁も出てゴミを持って行くのにも中味が出て非常にやりにくい。

次に、生ゴミは出す前によく汁を切ってから出してほしい。周りを汚すばかりでなく、においも出て持っていく人にも汁がかりお互いに気持ちのよいものではない。だから、これも注意してほしい。

そして毎日きれいな町で



ゴミは決められたステーションへ

いられるのは、清掃員の人達のおかげであるということとを忘れないでほしいと思います。

アルバイトを終えて  
小林 恵介  
ゴミ収集を二週間やって

ゴミを紙袋に入れておいたり、ビニール袋の口をしつかりとしないであつたり、ビンやカンを生ゴミといっしょにして捨ててあるものもありました。

こういうことをやめて出してくれば、集める人たちの仕事もやりやすくなると思えました。

ゴミを出す人はもつと気をつけて  
小出 歩  
ぼくが、このアルバイトを終えて、まず感じたのはよく最後まで続いたなあということと、ゴミを出す人も、もつと気をつけてほしいことでした。

とくに、ビン回収日は毎月十日なのに毎日必ず出ている。そしてわからないように他の物に混ぜて袋の中に入れてある。

ぼくたちは、前期(七月二十一日～八月三日)の方のバイトだったから、まだ暑くなる前であつたけれど後期のバイトをやる人は暑さがピークにさしかかる頃で、大変だつたと思う。汗も出る。いちばん感心したのは、運転手や助手の方が、汗をかいていてもあまり汗をかかなかったことだ。これはすばらしいと思う。

# 鈴木美幸 (亀中)

## 女子 八〇〇メートル 全国制覇



スタート前。予選、準決と勝ち進んできた八人の選手が紹介される。その中で四コースを走る細身で小さな女の子。スタートと同時に先頭に立ち、自分のペースで落ちていたレース展開

を見せられました。そしてみごと決勝のテープをきりました。日本一になったのです。

今年の全日本中学校陸上競技選手権大会は八月二十一日から二十二日、愛媛県松山市で行われました。連日暑い日が続き選手にとっては暑さとのたたかいでした。

昨年度の大会で二年生ながら三位に入賞していただけに他校の選手からマークもされていきました。そんな

# 少年少女球技大会

## 熱戦の成績

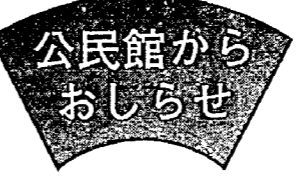
- 八月二十二日、二十三日に行われました第二十回少年少女球技大会の成績は次のとおりです。
- 野球の部
  - 一位：7・11・19・21区チーム
  - 二位：15・17・29区チーム
- ドッジボールの部
  - 一位：1・3・53区チーム
  - 二位：2・5・6・13・14区チーム
  - 三位：早小チーム
  - 三位：36・49・50区チーム
- 行き先：阿賀野川ライオンくらり
- ところ：亀田町公民館
- チーム：叱り方のこつ
- 講師：花積正夫先生

条件の中で予選、準決ともに参加選手中最高の記録で進み、私たちにとってはとても手のとどかないところにあった優勝をかちとったわけだ。

おめでとう。言葉ではい

いつくせませんが本当にがんばりました。そして陸上部の仲間たち、君たちのおかげです。

(亀田中学校 大平義弘教諭)



# 公民館から おしらせ

- 芸能祭のお知らせ
  - 「亀田町芸能祭」を十月二十三日、二十四日に町民会館で開催します。
  - 参加希望団体は十月二日まで公民館へ申し込みください。
- 手づくり広場
  - 鳥だこ講習会
    - とき：十月三日(日)
    - 午前九時から
  - ところ：亀田町公民館
  - 材料費：五百円
  - 申し込み：先着順二十人で九月十八日まで公民館へ申し込みください。
- 福寿大学
  - とき：九月二十八日(火)
  - 午前十時から

- 星空を見よう
  - とき：九月三十日(木)
  - 午後七時から
  - ところ：亀田町水道局
  - 持参するもの：筆記用具
  - 材料費：四百円(星座表)
  - 申し込み：九月二十七日まで公民館へ(先着三十人)申し込み者は後日連絡します。
  - ※雨天、くもりの場合は十月一日に変更します
- 婦人大学
  - とき：九月二十日(月)
  - ところ：亀田町公民館
  - テーマ：子供を伸ばす叱り方
  - 講師：明星学院理事 平賀清隆先生
  - 材料費：四百円(星座表)
  - 申し込み：九月二十七日まで公民館へ(先着三十人)申し込み者は後日連絡します。
  - ※雨天、くもりの場合は十月一日に変更します
- 婦人大学 研修旅行
  - とき：九月二十九日(水)
  - 集合先：午前八時五十分まで公民館へ集合
  - 会費：千八百円で昼食を持参

# 柔道会員募集

亀田地区柔道連盟で会員を募集します。柔道は、小中学生の心身鍛錬にまた若い人の全身運動に最適です。

未経験の人も歓迎しますので多数の入会をお待ちします。



- ▽入会資格：小、中、高大学生及び一般(小学生は四年生以上)
- ▽練習場所：亀中柔道場
- ▽練習日：毎週火・金曜日
- 午後七時/九時まで
- ※入会申し込みは練習日に直接道場へおいでください。
- なお、小学生の入会には保護者同伴です。

# 町民登山 唐松岳

## 北アルプス後立山連峰

- 新潟、長野、富山の県境を走る後立山連峰の、中央に位置する唐松岳。八方尾根を登り唐松岳までの景観はすばらしく広大です。
- 秋の日、燃えるようなアルプスの夕暮れを眺め、唐松岳へ登ってみませんか。
- ▽期日：九月二十五日(土)
- 二十六日(日)
- 新潟七時三十分発 雷鳥十二号
- ▽会費：一八、〇〇〇円
- 交通費、宿泊費
- ▽募集人員：三十名
- ▽申し込み締切り：九月二十日
- ▽申し込み先：公民館 ☎〇二七二八 サカイ電化 ☎〇一五七二三

# 俳句

## 亀田俳句会

- 寄進札貼りめぐらして踊り立つ 鉢巻に汗をおさへて踊りけり
- 機町の織娘の恋の踊唄
- 銭袋好きな揚羽の今日も舞ふ
- 刈萱に刈萱童子語りけり
- 籐子の雁木に入りて身づくろい
- 中元の島より届く栗螺かな
- 百姓の百姓らしき踊かな
- 鶯草の飛び疲れえる鉢に水
- 含み酒引っかけ祭り笛を吹く
- 施餓鬼幡ゆれて仏の来し気配
- 黒船のころの先祖の墓洗う

# 短歌

## 本図 トシ

- 隣り家へ張り出しておりし か柿の枝青き実たわわに切り落されおる
- 塩井 三作
- 真昼日の庭に散りしく花さくる赤きがまぶし今日の原
- 堀本 清美
- 買え替えし螢光灯の下にいて替える術なきわが身を思
- 朱
- 捨てたるべき思いに迷ふ種を抱き夜の厨を磨く
- 渡辺 和子

# 酒害相談の 二案内

- 九月二十八日(火) 午後一時から四時三十分まで 早通・長湯の一部
- 酒害相談の日
- 第一 第三土曜日で午後二時から午後四時。例日は毎週土曜日で午後七時から九時。
- 二 ところ：役場脇資料館二階、個人の秘密は厳守します。
- 相談員：黒井由平(☎〇一三四〇) 藤井芳雄(☎〇一四三九〇) 田村真(☎〇一六二五四)

# 古紙の回収結果

## (八月二十日分)

- 新聞 三、六九〇部
- 雑誌 二五、八三〇部
- 一、六九〇部
- 四、四一〇部
- 三、九九〇部
- 五、九五〇部
- 計 三、四、二三〇部



# 随想

# 私のねがい

## 船山三 主婦 藤田道子



私は明治三十九年四月三日東京で生まれ、家庭の事情で、札幌で小学校、女学校、そしてミッションスターの専攻科を昭和二年に卒業、昭和六年、二十五歳の時に横浜YWCA(基督教女子青年会)に就職し、昭和十年札幌に帰って、琴似の北海道農事試験場で図書係として働き、昭和十七年、藤田勝正と結婚しました。当時主人は、満州国で関東軍の軍医として、主都新京市の郊外の一つの部隊に勤務しておりましたが、終戦直前、私は主人をこのして、幼い子供四人を連れて、約十ヶ月北鮮での留守生活を経て、主人の生家のある亀田町船山にたどりついたのは昭和二十一年七

月十三日でした。それから満三十六年が過ぎ、私は現在七十六歳、主人が今年の一月十八日に召されましたので、未亡人としての生活の第一歩を踏み出した所です。

誰かに「あなたはもう一度あなたの人生を繰返したいですか?」と問われたら私は何と答えたらよいのでしょうか。

私は決して「よい人間」ではないので、失敗や後悔は多く、思い出し恥ずかしい事だらけで、もう一度同じ事を繰返して恥をさらしたくありません。それでもここまで生きてこられたのは、全くまわりの人々の愛情と友情に支えられたものと感謝しています。

先日、あるお宅に伺った時、その御主人が思索した面持で「話せばわかる」という言葉は名言と言われているけれど、話してもわかってもらえないことがあるという意味のことをお

しゃいました。私は彼の言葉に賛成しました。それは人間の言葉の不完全さをしみじみと経験した人の告白だったからです。そうなんです。それは事実です。たしかに話せばわかることもあります。

でも悲しいことに話してもわかってもらえないこともあるのです。言葉の意味が話し手と同じ心でくみとれないときに、誤解が生じ破たんがおこるのです。私はこの訪問で、この悲しい事実を認めあった点で、お互いに理解を深めあえた気がして、感激で胸が一杯になり、このような感激を与えてくれた知人のいる事をうれしく思いました。

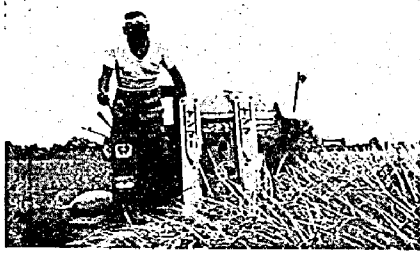
私には何人かの親しい友人そして尊敬する先生や先輩がいます。学生時代からの先生や友人達とはもう五十年以上の交わりを続けています。

私の恩師の一人、ミス・マケンズイという八十八歳のアメリカ人は、現在カル

フォルニア州の一つの町に住んでおられます。この先生は今でも私を心からかわいがって下さいます。口先だけの親切や愛情ではないのです。行動の裏づけのある本當の親切であり愛情なのです。私は一カ月に一度先生に必ず手紙を書きます。もし日本語で書けるんだったら一週間に一度は書きたいものと残念ですが、先生は病気でない限りすぐ返事を書いて下さいます。私が今までに少しでもよい事をしていたとしたら、それはこの先生の感化です。私は又色々な本を通してその著者から多くの事を教えられます。最近読んだ本の中に、「一寸した本はすぐなくなる時代だった。誰も彼もが活字に飢えていた。本當のことを書いている活字に……」

という文を見つけたとき引揚げた当時、活字に飢えていた自分を思い出しました。本當のことを書いてある本を私は今も求めていきます。

最近、病院で診てもらおうと老化現象ですねと言われる年齢になっていきます。でも私はこれからも本當のこと、本當のものを追いつめて、感激する心を失わずに生きて行きたいのです。



### 稲わらを焼かないで 土にかえして

みりの秋を迎え、田んぼでは稲刈りがはじまりました。今年も稲わら焼却による、煙公害が心配されます。

近年、先祖伝来の田んぼや畑に堆肥・きゅう肥の使用が少なくなり、大切な稲わらが焼却され、地力保持の点で各方面から問題になっています。

稲わらの焼却による煙公害、交通障害などが、社会

とに行うことになりました。今、お持ちの外国人登録証明書の十一頁に記載されている年月日からさらに二年を経過する日前三十日以内に確認(切替)の申請を行うこととなります。

(イ)昭和五十七年九月三十日において確認申請期限を経過している場合は、その申請を行わず、(ロ)の確認申請不要措置や、(ハ)の二年延長措置の適用は受けません。

▽登録証明書の携帯、本人出頭申請、写真提出及び指紋押納の義務年齢の引き上げ

これまで、登録証明書の携帯、本人出頭申請、写真提出及び指紋押納の義務年齢の引き上げ

### 10月1日から

## 外国人登録法の一部改正

昭和五十七年十月一日から外国人登録が次のとおり変更になります。

▽三年ごとの確認申請(登録証明書の切替申請)

(イ)十六歳未満の方は、確認(切替)の申請をする必要はなくなりませんが、十六歳に達するとその日から三十日以内に同申請を行うこととなります。なお、出生した時に新規登録をするのはこれまでどおりです。

(ロ)ただし、十六歳未満の方であっても、すでに甲種式(大人用、手帳型)の登録証明書の交付を受けている場合は、次の(ロ)と同様の扱いとなります。

(ハ)十六歳以上の方は、確認(切替)の申請を五年ご

### 善意の寄付

重要な有機資源の稲わらを焼却しないで土壌に還元するようにしましょう。

重要なる有機資源の稲わらを焼却しないで土壌に還元するようにしましょう。

ありがとうございます  
ごさいます

山崎製パン株式会社管理職員一同から、チャリティーバザーの買上代金を福祉のために、町社会福祉協議会に寄付金をいただきました。

とする年齢は十四歳以上であったのが、今後十六歳以上となります。

※詳しいことは、県外係

(☎0555-5111) かわ場住民課へおたずねください。

### 六十五歳以上の健康診査を実施

町では、お年寄りの皆さんの健康保持と病気の早期発見、早期治療を図るため、ことしも町内のお医者さん(おもに内科医)のご協力を得て、十月一日から三十日までの一カ月間、老人健康診査を行います。自覚症状がなくても年一回の健康診査をいたしましょう。

▽対象者  
昭和五十七年四月一日現在で満六十五歳以上の人全員

▽実施期間  
昭和五十七年十月一日から

▽診査方法  
(イ)一般診査：診察、尿検査、血圧測定、血色素検査  
(ロ)精密診査：精密診査が必要と診断された方で、ただし投薬、注射などの処置は別です。

▽実施医療機関  
亀田町の医院・病院・診療所(主として内科医)

▽診査方法  
(イ)一般診査：診察、尿検査、血圧測定、血色素検査  
(ロ)精密診査：精密診査が必要と診断された方で、ただし投薬、注射などの処置は別です。

※受診される人は、必ず老人健康診査記録票、健康保険証および七十歳以上の人は老人医療受給者証を持参してください。

### 老人スポーツ大会

老人の健康保持と積極的な生きがいを高め、老人の福祉増進を図ることを目的として、第5回亀田町老人スポーツ大会が次のとおり開催されます。多数のご参加をお待ちしています。

▽とき…10月3日(日)午前9時から  
▽ところ…町民会館

#### ▽競技種目

- 0個人種目…スプーンレース、アベックレース、魚釣りレース、ビー玉レース、ザル引きレース
- 0団体レース…養老の滝、ポーリングレース、大玉送り

参加ご希望の方は、9月20日までに地区会長へ申し込みください。

### 休日当番医院

(午前9時から午後5時まで)

- 9月15日…宮腰医院(本町2) ☎81-2253
  - 19日…高橋医院(東本町4) ☎81-2062
  - 23日…片桐医院(水道町1) ☎81-3320
  - 26日…亀田医院(新明町1) ☎81-2348
  - 10月3日…祖父江眼科(新明町2) ☎82-5959
  - 亀田第一病院(西町2) ☎82-3111
- 当直医在院、緊急を要する場合診療に応じます。

### 献血にご協力感謝します

八月十二日献血者

(敬称略)

- 笠原祐司、田村輝雄、磯部三三、中川直子、後藤広子、岡本良夫、佐藤宜己、後藤由美子、田辺恵美子、坂井清助、沢田雄司、真島信彦、三浦和夫、島山仁嗣、乙川和芳、立川春子、坂上正吾、中林喜一郎、乙川惣一、小泉のぶ子、佐藤淳子、桜井智、阿部政夫、今井宏樹、吉田和枝、皆川浩子、枝並克弘、高橋健一、片山忠博、東山美枝子、佐藤茂樹、島原茂樹、渡辺徹、本田園枝、大竹ヨイ、小林カズ子、上味健一、小野間久、渡辺智子、岩田ミツエ、斎藤誠二、佐藤敏夫、滝沢千恵子、平松千波、八木ゆかり、五十嵐庸子、立川昭二、斎藤明、村尾満伊島純子、藤田久子、小

#### 心配ごと相談

▽とき…毎週火曜日  
午前九時から午後三時  
▽ところ…役場社協協二階  
※相談は無料で、秘密は厳守します。

#### らんちゅう展示会のお知らせ

▽とき…十月三日(日)  
午前九時から午後三時  
▽ところ…第四銀行前  
即売会もありますので多数おいでください。